

2020年〇月〇日

国立循環器病研究センターで  
ステントグラフト内挿術を受けられた患者さん・ご家族様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

【対象となる方】2018年7月～2020年6月の間に、大動脈疾患（大動脈瘤、大動脈解離など）で入院し、ハイブリッド手術室でステントグラフト内挿術などの治療を受けられた方。300例の患者様の登録を予定しております。

【研究課題名】新旧ハイブリッド手術室におけるステントグラフト内挿術の早期成績の検討

【研究責任者】松田 均 心臓血管外科（血管外科） 部長

【研究の目的】新しいハイブリッド手術室におけるステントグラフト内挿術の早期成績を古いハイブリッド手術室と比較し、装置の有効性や安全性を評価するため

【利用するカルテ情報・資料】

年齢・性別・診断名・手術に関する情報（日時・手術手技の実施状況）・術後の経過・大動脈造影所見・CT所見・術後の合併症

【研究期間】2019年4月1日より2021年6月30日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【問合せ先】

国立循環器病研究センター 心臓血管外科（血管外科）

担当医師 松田 均

電話 06-6170-1070(代表)